

【メーリングリスト「まいど！」始めました！！】

7月1日より始まったメーリングリスト「まいど！」ですが、おかげさまで現在約80名の方にご参加いただいております。

まだまだ参加者を募集していますので、ご登録がお済みでない方、ご質問のある方は事務局までお尋ね下さい。HPからも詳細をご覧になれます。

<http://www.osaka-u.com/maido.html>

+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+

青銀会通信：会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+-----+-+-+

+--+ CONTENTS +--+

【1】役員エッセイ 理事 森 勇介

(大阪大学大学院 工学研究科 教授)

【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ (各種団体の案内転載・再掲含む)

【3】編集後記

▼△▼△—————

【1】役員エッセイ

この度の震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

その3月11日、私は神奈川県川崎市にある建物の23階で予算の審査会に参加しておりました。審査真っ只中の2時46分に発生した大地震で、建物は大きく揺れ、私の人生で初めて、このまま死ぬのではないかという気持ちになりました。その後、何度か大きな揺れがあり、気持ちは審査どころではなく(審査会は最後までやり抜きましたが)、インターネットから得られる大惨事のニュースに一同、何がどうなったかの、これからどうして良いのか、全く分からない状態でした。勿論、その日は大阪には帰れませんでした。幸いにもホテルが確保でき、翌朝には帰阪できました。

私は3月14日から和歌山県高野山で国際ワークショップを実行委員長として主催することになっており、11日の地震後から海外の参加者から、ワークショップは本当に実施されるのかという問い合わせが事務局に相次いでいました。携帯電話もつながりにくい状況で、夕方に事務局と短時電話で相談した結果、関西は幸いにも地震の被害がないようなので、そのまま開催しようと判断し、参加予定者にその旨の連絡をいたしました。

ところが、翌日のニュースで福島原発の問題を知り、本当にワークショップを開催して良いものかどうか分からなくなりました。しかし、既に開催すると伝えてありますし、日本に向けて出発している海外からの参加者もいますので後戻りできません。そのような状況において、私は偶々、13日に高野山の大阿闍梨とお話しする機会がございましたので、このような時はどうしたら良いのか相談いたしました。すると大阿闍梨は、「ケガをした場合、そのケガに意識を集めてしまうと、元気なところまで元気がなくなってしまう。ケガをしても元気なところに意識を集中すると全体が元気になる。だから元気

な人はドンドン元気が出る事をやりなさい」、と言われました。この言葉に大変励まされ、自信を持って、高野山でのワークショップに向かえました。開催中も、福島原発のニュースが毎日報道され、もし大阿闍梨のお話を聞いていませんでしたら、本当に開催して良かったのだろうかという自責の念に押しつぶされたのではないかと思います。お蔭様でワークショップは大好評で、来てくれた参加者の方々に「Unforgettable」と言って頂け、開催して良かったと実感いたしました。

世界で良いニュースを聞くことが少なくなりました。実際、色々な問題も山積みで、それらに直面している方々は本当に大変かと思います。一方で、やっていることが上手くいって調子の良い方もいらっしゃると思います。円高で儲かっている会社もあるそうですが、儲かっている会社は静かにしています。このような状況では、大阿闍梨のお話のように、元気な人がより元気に過ごすことで日本が元気になるのだと思います。これは気持ちの問題かと思います。是非、元気な方は元気を表に出しましょう。

【2】公募・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

[バイオ関連イベントカレンダー] は↓

⇒⇒⇒ <http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi>

*** 公募・助成金情報 ***

■コンソーシアム研究開発助成金

[目的] 企業と大学との共同研究・委託研究等の負担金を主体に助成。研究への取り組みそのものを助成することで、大学にある“事業の芽”“技術の種”の事業化や企業における研究開発への積極的な取り組みを促し、地域の活性化に繋がる効果を期待するもの。

[対象先] 大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県に所在し、大学・公設研究機関等と共同研究・委託研究等を行う企業

[募集時期] 2011年11月1日(火)～2011年12月26日(月)

[審査委員会] 独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿支部、大阪中小企業投資育成株式会社、池田泉州銀行、自然総研等

[助成金] 1件最大300万円、年間15件程度を目処に助成
助成期間は最長2年間

[詳細] <http://www.sihd-bk.jp/houjin/chiikiokoshi/consocium.html>

[お問合せ先] 〒530-0013 大阪市北区茶屋町18-14

池田泉州銀行先進テクノ本部内"地域起こし"事務局宛

TEL：06-6375-3793

■平成 23 年度第 3 次補正予算「国内立地推進事業費補助金」公募

経済産業省では、平成 23 年度三次補正予算において、供給網（サプライチェーン）の中核分野となる代替が効かない部品・素材分野と我が国の将来の雇用を支える高付加価値の成長分野における生産拠点に対し、国内立地補助を措置することにより、企業の我が国における立地環境を改善することを目的とする「国内立地推進事業費補助金」の公募を開始しましたのでご案内します。

[公募期間] 2011 年 11 月 29 日(火)～2011 年 12 月 28 日(水)正午まで（事務局必着）

[制度概要] 対象者：民間企業

対象要件：供給網（サプライチェーン）の中核分野となる部品・素材分野

我が国の将来の雇用を支える高付加価値の成長分野

対象経費：補助事業者の生産施設で使用する設備機械装置等に必要経費

補助率：原則 3 分の 1 以内、中小企業 2 分の 1 以内、

グループ化した中小企業 3 分の 2 以内

上限額：150 億円

[問合せ] 応募される方は、事前に立地を予定している区域を所管する経済産業局に相談されることをお勧めします。

◆近畿経済産業局の担当課（相談窓口）

〒540-8535 大阪市中央区大手前 1-5-44

近畿経済産業局 地域経済部 地域経済課

TEL：06-6966-6011 FAX：06-6966-6077

[申請書提出先] 申請書の提出先は下記事務局となりますので、ご注意願います。

◆国内立地推進事業費補助金事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5

株式会社野村総合研究所 経営革新コンサルティング部

国内立地推進事業費補助金事務局担当

TEL：03-5533-2905 FAX：03-5533-2691

[詳細] <http://www.kansai.meti.go.jp/2sangyokikaku/rittihojyokinsetumeikai.html>

■NEDO（独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）

「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／

フランスにおける国際共同研究開発・実証事業」公募

NEDO（独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）は、平成 22 年 9 月のフランス OSE0（起業支援・イノベーション振興機構）との合意に基づき、平成 23 年度から平成 26 年度まで「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／フランスにおける国際共同研究開発・実証事業」を実施します。

このたび、下記のとおり委託先を公募しますので、ご案内いたします。

[公募期間] 2011 年 11 月 29 日(火)～2012 年 1 月 13 日(金)

[事業概要] 対象者：企業（団体等を含む）、大学等

対象分野：環境、医療、その他環境・医療分野に資する技術（バイオ・医療、機械・システム、電子・ナノ材料等）で、研究開発要素を含む事業
※ただし、再生可能エネルギー、省エネルギー、水処理・水循環分野の技術は除く。

事業期間：平成 23 年度から平成 25 年度

[問合せ] NEDO（独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）

国際部 担当：植田

TEL：044-520-5190 FAX：044-520-5193

E-mail：international@ml.nedo.go.jp

[詳細] http://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100024.html?from=nedomail

■環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／フランスにおける国際共同
研究開発・実証事業の公募

NEDO は、平成 22 年 9 月 OSEO と、日仏企業等のイノベーション促進のため協力することに合意し、MOU を締結しました。本事業では、合意に基づき、両国の企業等の技術開発、イノベーションにおいて、戦略的重要性のある分野で日仏企業間の連携が促進されるよう、両機関で日仏連携プロジェクトに対する支援を目指します。

また、民間企業等の有する環境・医療技術の国際研究開発・実証を推進し、本事業の終了後 3～5 年程度で実用化を開始できるレベルを達成目標とします。

[公募期間] 2011 年 11 月 29 日(火)～2012 年 1 月 13 日(金)

[対象者] 企業（団体等を含む）、大学等

[対象分野] 環境、医療、その他環境・医療分野に資する技術（バイオ・医療、機械・システム、電子・ナノ材料等）で、研究開発要素を含む事業とします。

また、再生可能エネルギー、省エネルギー、水処理・水循環分野の技術は対象から除きます。

[詳細] http://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100024.html?from=nedomail

[お問い合わせ先] NEDO 国際部 担当：植田

TEL：044-520-5190 FAX：044-520-5193

E-mail：international@ml.nedo.go.jp

*** イベント情報 ***

●大阪府立大学・大阪市立大学「ニューテクフェア」【新規】

日時：2011 年 12 月 22 日(木) 10：00～16：45

場所：大阪産業創造館 3F マーケットプラザ

詳細：http://mg.sansokan.jp/r/c.do?cwu_DvnH_H2_hmp

お問合せ先：大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899

E-mail：ope@sansokan.jp

●新適塾「脳と社会」第4回会合【新規】

「自閉症スペクトラムに対する臨床の最先端と研究の最前線」

日時：2011年12月22日(木) 17:30~20:00

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 6階 千里ルームA（講演会）

千里ライフサイエンスセンタービル 6階 千里ルームB（懇親会）

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shinteki-noutosyakai.html#shinteki-nou-top>

お問合せ先：(公財)千里ライフサイエンス振興財団「脳と社会」係

TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

E-mail: tkd@senri-life.or.jp

●第9回京都大学福井謙一記念研究センターシンポジウム【新規】

「福井謙一博士ノーベル賞受賞30周年記念」

日時：2012年1月6日(金) 10:00~19:00

場所：京都大学福井謙一記念研究センター

詳細：http://www.fukui.kyoto-u.ac.jp/moyoshi_files/FukuiSympo2011.htm

お問合せ先：Tel: 075-711-7708 Fax: 075-781-4757（事務局）

E-mail: sympo2011@fukui.kyoto-u.ac.jp（シンポジウム担当教員：長谷川）

●NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議「新春国際交流会」【新規】

日時：2012年1月10日(火) 16:00~18:00

場所：大阪科学技術センター8F 中ホール

詳細：<http://kinkibio.com/news/20120110.html>

お問合せ先：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 事務局

TEL: 06-6459-6795 FAX: 06-6447-7011

●第100回 彩都バイオサイエンスセミナー&賀詞交換会【再掲】

日時：2012年1月13日(金) 10:00~11:30（セミナー）11:45~13:00（賀詞交換会）

場所：(独)医薬基盤研究所 1階 図書閲覧室（セミナー）

彩都バイオヒルズセンター 2階会議室（賀詞交換会）

詳細：未定

お問合せ先：バイオ・サイト・キャピタル(株) 上野 (seminar@saitobio-hc.com) まで

TEL: 072-640-1060 FAX: 072-640-1080

●第6回未来医療センター Monthly Lecture【新規】

日時：2012年1月16日(月) 14:30~15:30

場所：臨床研究情報センター (TRI) 第1研修室

詳細：http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/2011/monthly_6th_outline.pdf

お問合せ先：TEL: 078-306-0708 E-mail: qanda@fbri.org

●第 294 回塑性加工シンポジウム【新規】

「世界をリードする省エネ・省資源・環境対応を目指した鍛造技術」

日時：2012 年 1 月 16 日(月) 9:50～17:00

場所：名古屋大学 ES 総合館

詳細：http://www.jstp.jp/r/jp08/index2.php?emode=event_naiyou.php&ID=470&event_no=S294

お問合せ先：日本塑性加工学会

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-3-11 Y・S・K ビル 4 階

TEL：03-3435-8301 FAX：03-5733-3730

●彩都産学官連携シンポジウム【新規】

日時：2011 年 1 月 18 日(水) 10:00～17:05

17:15～18:45 (交流会)

場所：千里ライフサイエンスセンター 5 階 ライフホール

詳細：<http://www.dy-net.jp/2012/>

お問合せ先：E-mail：info@dy-net.or.jp

●スーパー特区フォーラム（連携開催：ワクチンフォーラム）【新規】

日時：2011 年 1 月 19 日(木) 10:00～12:00 (ワクチンフォーラム)

13:00～16:00 (スーパー特区フォーラム)

場所：千里ライフサイエンスセンター 5 階 ライフホール

詳細：<http://www.dy-net.jp/2012/>

お問合せ先：E-mail：info@dy-net.or.jp

●千里ライフサイエンス国際シンポジウム【新規】

2012 Senri Life Science International Symposium on

“Cutting-edge of Autophagy Study”

日時：2012 年 1 月 20 日(金) 9:30～17:10

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5 階ライフホール

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html#seminar-C6>

お問合せ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団国際シンポジウム C6 係

TEL：06-6873-2001 E-mail:sng@senri-life.or.jp

URL：<http://www.senri-life.or.jp>

●HPCI 計算生命科学推進プログラム【新規】

「京速コンピュータ『京』と創薬・医療の産学連携セミナー」

日時：2012 年 1 月 25 日(水) 13:30～17:40

場所：東京国際フォーラム G701

詳細：<http://www.biogrid.jp/pdf/bunya1-2.pdf>

お問合せ先：大阪大学大学院基礎工学研究科 野崎一徳

E-mail：hpci@me.es.osaka-u.ac.jp

●経営革新セミナー（おかやま新商品フェスタ 2012WINTER）【新規】

日時：2012 年 1 月 27 日(金) 13：00～14：30

場所：岡山ロイヤルホテル

詳細：<http://www.optic.or.jp/okayama-ssn/modules/eguide/event.php?eid=330>

お問合せ先：(財)岡山県産業振興財団 経営支援部

中小企業支援課 担当：山川、境

TEL：086-286-9626 FAX：086-286-9627

E-mail：sinfo@optic.or.jp

●医工薬産学公連携シンポジウム【新規】

「医・工・薬の融合による医療技術の革新を目指す」

日時：2012 年 2 月 2 日(木) 13：30～17：00

場所：京都大学医学部創立 100 周年記念施設 芝蘭会館 山内ホール

詳細：<http://www.astem.or.jp/business/coordination/medical/symposium20120202>

お問合せ先：(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部

医工薬産学公連携支援グループ（担当：横田、小倉）

TEL：075-315-3625 FAX：075-315-3614

E-mail：bmp-22@astem.or.jp

●関西バイオビジネスマッチング【再掲】

日時：2012 年 2 月 7 日、8 日

場所：千里阪急ホテル 「クリスタルホール」「仙寿の間」

詳細：<http://www.kinkibio-matching.biz/>

お問合せ先：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議

TEL：06-6459-6795 FAX：06-6447-7011

E-mail：kinkibio@hcm.ne.jp

【3】東日本大震災関連支援策のご紹介【再掲】

～東日本大震災により影響を受けられた研究機関・研究者の方を対象とした支援策のご紹介～

このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

タンパク質関連プロジェクトを進める「プロテイン・モール関西」（会長：勝部幸輝

大阪大学名誉教授、事務局：大阪バイオ・ヘッドクォーター）では、会員の皆様が提供されて

いる、東日本大震災によって直接影響を受けられた研究機関や研究者の方などを対象とした支援策を、下記のとおりご紹介しています。

詳細につきましては、各機関にお問い合わせください。

■独立行政法人医薬基盤研究所

震災でお困りの研究者を対象に、細胞、ヒト由来 DNA・血清等、及びマウス凍結胚・精子の

「保護預かり」を平成 24 年 3 月末まで「無料」にさせていただきます。

<http://www.nibio.go.jp/news/2011/03/000137.html>

■大阪大学蛋白質研究所

被災された研究者支援のため、共同研究員の追加募集をします。

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/topics/shinsai110407.php>

■独立行政法人産業技術総合研究所関西センター

実験場所の提供、実験装置の利用、受託研究などのご相談に応じています。

下記の HP「お問い合わせ」からご連絡ください。

http://unit.aist.go.jp/kansai/inquiry_web.html

■大阪府

震災の影響等を受けた企業等へ一時避難のための事務所などをご案内しています。

<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=6640>

【4】編集後記

早いもので今年も残すところ2週間を切ってしました。今年は、大震災に始まり、原発事故、円高、欧州金融危機、タイの水害、行財政改革の遅れ、金正日死亡など日本を取り巻く暗いニュースが続く一年でした。

年が明ければ、童年です。

上り竜の如く、希望に満ちた実りある一年になるように、気分一新！

青い銀杏の会も会員の皆様の利益になるように、工夫を凝らし、活動を広げていきたいと思っています。

皆さん、一緒に頑張りましょう！！

※役員エッセイはもう少しで一巡しますので、その後は各界の方に執筆を依頼しようと企画しています。

また、皆様からのメルマガ掲載記事の投稿・応募、ご意見ご要望などもお待ちしております。

.....

□ 発行責任者：青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>

■ 編集：青い銀杏の会 事務局

☐ メールマガジン連絡先：info@osaka-u.com

■ このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。

□ Copyright (c) 2011 青い銀杏の会. All rights reserved.

.....